

## TIIS コンポーネント認証制度の見直しによる新制度への移行について（ご案内）

2020年6月1日

当協会(TIIS)では、防爆機器の内部又は外部に取り付けるケーブルグランド等の部品（以下、「Exコンポーネント等」という。）を対象とする TIIS コンポーネント認証制度を運用しているところですが、利用者の負担の軽減と利便性の向上を図る観点から、制度の見直しを行い、新制度に移行することにいたしましたのでお知らせします。新制度への移行は、令和 2(2020)年 6 月 1 日からとなりますが、関係者の皆様におかれましては、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 1. 新制度の概要

見直しを行った主な点及び新制度の概要は以下のとおりです。

#### ○新制度における制限事項の見直し

新制度におきましては、次の 2 つの制限事項を廃止します。

##### [制限事項 1]

品質監査（工場監査）を廃止します。12 か月又は 18 か月に 1 回の周期で必要とされてきた品質監査（工場監査）は、新制度では不要となります。

##### [制限事項 2]

TIIS コンポーネントとして評価（工場監査を除く）した規格（IEC 60079 シリーズ）が、アップデートされた際に 3 年以内に新しい版の規格で試験を受け直すことが求められていましたが、新制度において、これは任意となります。

#### ○新制度における評価方法

新制度において、TIIS コンポーネントの評価は、図面（取扱説明書を含む）及びサンプルによる試験及び評価だけになります。繰り返しになりますが、工場監査は行いません。試験及び評価については、IECEX システムに従って、テストレポート(ExTR)を発行するか、性能試験の枠組みで試験結果報告書を発行するか、2 つの方法が選択可能となります。

#### ○発行文書の取り扱いについて

認証書は、廃止します。工場監査も廃止するため、工場監査の報告書も廃止になります。

一方、試験結果書は、新制度移行後も参照する場合がありますので、廃止の扱いにはなりません。

新制度移行後、認証書は不要となります。TIIS コンポーネントの認証番号は引き続き TIIS にて管理しますので、認証書は破棄されても問題ありません。

#### ○認証番号について

認証番号は、新制度移行後、ExTR 又は性能試験結果書が、TIIS コンポーネントとして登録されたタイミングで ExTR 又は性能試験結果書の番号に切り替わります。TIIS コンポーネントとして認められているものの認証番号（新制度移行後における旧番号）、ExTR の番号又は性能試験結果書

の番号は、TIIS ホームページに掲載します。

#### ○TIIS コンポーネントの活用方法

ExTR 又は性能試験結果書が TIIS コンポーネントとして登録された後は、新しい認証番号（ExTR の番号又は性能試験結果書の番号）を、防爆構造電気機械器具の新規検定申請品の該当図面に記載してください。TIIS コンポーネントに関するその他の図面の作成方法は従前どおりです。

新制度移行後、制限事項 2 の対応には、期限を設けず、申請者の任意となりますが、検定の基準である工場電気設備防爆指針（国際整合技術指針）(JNIOISHI-TR-46)が参照する IEC 規格と同じ版でなければ、新規検定では利用できませんのでご注意ください。

#### ○各種変更について

新制度移行後、既に認証を受けている TIIS コンポーネントの型式の追加や構造の変更は、旧制度ではできません。新制度による申請を行ってください。

既に発行した認証書、試験結果書及び工場監査の報告書について、会社名や住所変更など、書面上の修正が必要な場合、新制度における ExTR 又は性能試験結果書の発行時に反映します。

新制度に移行後、個別の認証品は、特に手続きすることなく、有効ですが、認証を取り下げる場合は、担当窓口までご連絡ください。

#### ○担当窓口

TIIS コンポーネントの担当窓口は、国際部になります。

## 2. 新制度における申請方法

#### ○申請方法

TIIS コンポーネントは、新規及び各種変更について、次の 2 つの申請方法が選択できるようになります。

#### 申請方法(1)

IECEX システムの認証品を以って申請する方法

#### 申請方法(2)

性能試験の枠組みを利用して申請する方法

#### ○申請に際して

##### 申請方法(1)の場合

ExTR<sup>1</sup>、図面及び取扱説明書を提出ください。サンプルは不要です。

ExTR の発行元である認証機関（ExCB）は、TIIS でなくても結構です。

まだ ExTR を取得していない場合は、TIIS 又は他の ExCB から Ex コンポーネント等の ExTR を取得してから TIIS コンポーネントの申請を行ってください。

Ex コンポーネントの製造者以外の者（輸入者等）が申請者となって申請することも可能です<sup>2</sup>。

申請者が ExTR、図面及び取扱説明書のいずれか又は全てを準備できない場合（守秘義務等の理由により）は、それらを Ex コンポーネント製造者から TIIS へ直接送付いただいても結構です。

#### 申請方法(2)の場合

性能試験を依頼してください。この際、Ex コンポーネント等に関する図面、取扱説明書及びサンプルが必要となります。

注1．オンラインで登録される ExTR Summary ではなく、カバーと各規格の試験・評価結果からなる詳細版の ExTR が必要です。

注2．TIIS コンポーネントとして登録されると TIIS のホームページに認証番号、製造者、品名、適用規格及び型式が公開され、防爆構造電気機械器具の新規検定申請者は、誰でも登録された TIIS コンポーネントを、当該申請に活用することができます。

#### 3. その他

TIIS コンポーネント認証制度及び新たな制度に関するお問合せは、TIIS ホームページの「検定に関するお問い合わせ」からお申し込みください。

以上